



木童通信 vol.12

木童 東京ショールーム

open 月～金 10:00-18:00 土 11:00-17:00

close 日・祝 (事前予約いただければ日祝の見学も可能です)

東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティ1F

TEL:03-5358-5125 FAX:03-5358-5126

URL:http://www.kodoh.co.jp E-mail:Tokyo@kodoh.co.jp

★「木材は環境と健康を守る」その2 (前号の続き)

～東京大学名誉教授、宮崎県木材活用技術センター所長の有馬孝禮先生の著書の題名から～

アトピーや花粉症など、現代人は“アレルギー”と呼ばれる症状を持つ人が増えています。それはもしかすると化学物質に囲まれた生活が原因かもしれません。一度木の家に住む事を考えてみませんか。なぜ木の家が健康を守る事になるのか、木童の考え方をまとめてみます。

① 調湿機能・・・木には調湿機能があります。杉の柱一本 (105m/m角×3M) でビール瓶2本から2本半の水を貯える事が出来ます。空気中に余分な湿度がある時には吸収し、逆に乾燥している時には木の中にある湿気を放出してくれ、常に人間が生活するのに最適な50～60%に整えようとしてくれます。ちなみに、湿度が30%を切ると風邪を引きやすくなり、70%を超えるとカビや細菌が繁殖しやすくなると言われています。

② 断熱材、蓄熱材・・・木は小さな気室の集まりです。そのため、木は暖まりにくく冷めにくいという特性を持っています。杉や松の床の家では、ストーブを夜止めても翌朝ほんのりと暖かいし、冷たくないと言われています。温度変化の緩やかな住環境は、体への負担を軽減します。

③ リラックス効果・・・木には香りがあります。その香りが、“フィトンチッド”と呼ばれる様々な精油分で、厳密には樹種により異なりますが、「空気を浄化したり悪臭を消したりする効果」「カビやダニなどへの防虫効果」「自律神経の安定や安眠などに作用するリラックス効果」が期待できます。また、木の木目や年輪が作り出す自然の模様には、“揺らぎ効果”と呼ばれる「心が安らぎ、リラックス出来る効果」がある事が知られています。

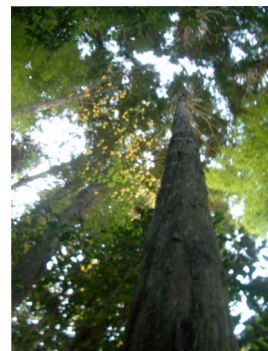
まとめ 戦後、たくさんの山が丸裸にされ、その山に多くの杉桧等の木が植林されました。60年経ち、やっと建築材料として出せる状態になりましたが、成長を待っている間に、流通や建築に対する考え方が変化し、国産材は立ち往生しています。出来れば、「使おう」と思う気持ちを持ってください。

ちゃんと乾燥した良材をお届けします。

・・・日本はまだまだたくさんの二酸化炭素を放出しています。一人一人がより良い未来のために、出来る事をやっていきましょう。「森に緑を、住まいに木を」(NPO法人木の家大すきの会より)

★森を訪ねて ～能登ヒバの産地編～

木童スタッフ3名+施主のMさんの計4名で能登ヒバの産地・石川県輪島地方を訪ねました。東京から車で6時間ほど走ると杉の森からヒバの森へと姿が変わります。今回は製材所だけでなく実際に山に入って、捻れながら育つヒバの本来の姿を見ました。根元と枝葉の十数mの間に、ぐるりと一回転しているのが写真でもしっかり確認できます。これを床壁材としてまっすぐにおとなしくさせることは、やはり“適した丸太を選ぶ目”と“優れた乾燥の技術”が不可欠です。



←黒く変色したところが白太部分。ほとんどが赤身だから外壁や浴室内にも安心！

ヒバは杉や桧に比べて赤身の割合が大きく、木に強い成分「ヒノキチオール」を豊富に含んでいます。耳付きの外壁を希望されたM邸では、適材適所の観点から、木童がこのヒバを使う事をおすすめしました。



★森を訪ねて ～極寒の北海道編～

能登から帰った翌日、私(藤村)は旭川に飛びました。旭川は能登の好天から一転して寒気襲来。最高気温がマイナス三℃！！という寒さの中、から松やとど松の三層パネルを作っている工場、道産ナラやカバの床材を作っている工場、そして林産試験場を訪ねました。極寒の中、製材から出た端材で暖を取りつつ、真摯に

左：乾燥後養生されるナラ材



右：社長自ら雪かき！



モノづくりに励んでいる姿を見てちょっとばかりの感動です。また、北海道からの輸送は中2日かかりますが、こんな状況でも中2日で届けてくれる運送屋さんにも感謝！北海道材の配達は大目に見て下さいね笑

★家づくりの現場から ～“家づくりの会”新事務所 設計：森ヒロシ建築設計所～



壁は2m30cmの高さに合わせ、智頭杉を使った源平パネルを特注で作成。

家づくりの相談、研究、講座普及活動等を行っている『NPO法人家づくりの会』が事務所を移転します。旧事務所の内装で木童の智頭杉と南波から松を利用されていましたが、今回も木童がお手伝いをする運びになりました。今回は集合住宅の一室の為、釘が打てない等様々な制約が掛かっています。しかし無垢の木材は使いたい、と設計の森さんが選んだ方法は、壁も床も建具も全部三層パネルという方法。木童からは期待に添えられるよう意匠や性能で様々な工夫をしています。適材適所で4種類の木を使ってもらいました。完成姿は次回披露！！

★イベントの季節に木の小物のプレゼントはいかがですか

木童の小物は、木のプロ木童が“これぞ”と感じた製品を集めています。

“かわいらしいデザイン”と“素材感を生かした仕上がり”に、贈り物としても大変喜ばれています。

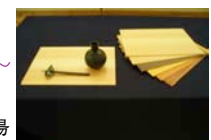
木のぬくもりを身近に感じてみませんか。



人気第1位 ドアメロディ 3,675円～
優しい音色が心地よい。お祝いにも最適な一品。



人気第2位 KAMI グラス 2,800円～
その薄さと軽さに衝撃。お揃いのプレートも登場



人気第3位 ランチョン 3,150円
お洒落&手入れがラク。豊富なカラーで個性演出

木童 NEWS ラインナップ

- 第39回企画展 12/3 (月)～22 (土)「瀬野和弘+設計アトリエ」展
- 第40回企画展 1/15 (月)～26 (土)「未定」
- 第41回企画展 1/28 (月)～2/2 (土) 木の家大すきの会 最終日 13:30～セミナー予定
- 木童ショールームの年末年始のお休みは 12/29 (土)～1/6 (日) です。(年内のみご予約対応致します。)
- 木童ショールーム和室の松梁丸太 (安曇野丸太) を架け替えました。今度の材は乾燥もばっちりです！
- 前号で紹介しましたパレットストーブ！おかげさまで大勢の方に見に来ていただき、喜んでいただきました。間伐材や製材屑を家庭の暖房に使う、自然に揺らぐ炎を眺める、一挙両得以上の効果を理解して頂きました。ご要望にお応えして引き続き、木童のショールームに設置しています。ご覧になりたい方、ぜひお越し下さい。